

# 那覇港だより

な は みなと

2015. 1  
第12号

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 目 次

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

1 那覇港管理組合管理者への就任にあたって	・・・ 1
2 クルーズオブザイヤー2014 特別賞受賞!	・・・ 2
3 クァンタム・オブ・ザ・シーズがやってくる!!	・・・ 3
4 那覇港総合物流センター基本設計について	・・・ 4
5 平成25年度決算の状況	・・・ 6
6 那覇港管理組合議会議員紹介コーナー(3)	・・・ 7
7 那覇港管理組合管理者の退任にあたって	・・・ 8
8 那覇港写真館(那覇港フォトコンテスト)	・・・ 9
9 那覇港とびっくす(那覇港の動き、那覇港管理組合議会の動き)	・・・ 10



那覇港がクルーズオブザイヤー2014 特別賞受賞!

## 那覇港管理組合管理者への就任にあたって

那覇港管理組合  
管理者 翁長 雄志



ハイサイ、グスーヨー、イイソーグウチデービル。  
那覇港管理組合管理者への就任にあたり、ご挨拶申し上げます。

私は、沖縄県知事として昨年12月10日に就任し、同時に沖縄県、那覇市及び浦添市の三者間の合意によりまして、那覇港管理組合の管理者に就任いたしました。

那覇港は、琉球王国時代から、中国をはじめとするアジア諸国との交易拠点として発展し、今日、国内外のみならず宮古、八重山、周辺離島とを結ぶ沖縄県経済社会活動を支える最も重要な港湾であります。

周囲を海に囲まれた沖縄においては、経済社会活動を支える物資のほとんどが国内外から海上輸送されており、港湾機能の整備・発展を図ることは、「沖縄県の自立型経済の構築」に大きく寄与するものであります。

これまで沖縄21世紀ビジョン基本計画に基づく諸施策の推進により、那覇港は、「純民間企業による国際コンテナターミナル運営」、「総合物流センターの建設」、「大型旅客船バースの整備」等、国際流通港湾としての機能強化や国際観光・リゾート拠点としての発展が図られてきております。

また、那覇市、浦添市における限られた自然環境のなか、市街地と隣接しているという地域特性を活かし、海浜公園、緑地等の整備を図り、人と自然が共存する良好な港湾環境の形成に努めているところでもあります。

今後とも、経済発展が著しい中国をはじめとするアジア諸国に近接するという地理的条件を最大限に活用し、那覇港が国内外と人、ものの交流を広げ、さらにはこれらに関連する産業の拠点として発展していくよう全力で取り組むことを申し上げ、私の就任のあいさつとします。イッペーニフェーデービル。

## 那覇港がクルーズ・オブ・ザ・イヤー2014年特別賞を受賞！

(企画建設部企画室)

この度、那覇港が名誉ある「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」特別賞を受賞しました。

2014年12月4日、一般社団法人「日本外航客船協会」は国内のクルーズ市場の振興に貢献した企業や事業、自治体などを表彰する「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」を発表し、那覇港が沖縄県内初となる特別賞を受賞しました。

今回の受賞は、継続的に展開している、国内外船社に対するポートセールスや歓迎セレモニー、各種インセンティブの導入など、官民一体となった客船誘致の取り組みを高く評価されてのことです。2014年の那覇港のクルーズ客船の寄港回数は、過去最高の67回を大きく上回る80回を記録しました。2015年は、それをさらに上回る99回(2014年12月18日現在)の寄港回数が予定されています。

また、昨年4月からは那覇クルーズターミナルの供用を開始しており、将来のクルーズ・ハブ港として、今後のさらなる発展が期待されています。

(一般社団法人日本外航客船協会ホームページ 掲載記事)

<http://www.jopa.or.jp/news/201412/news01.html>

### 「クルーズ・オブ・ザ・イヤー 2014」授賞式にて



# 16万トン級大型旅客船 クァンタム・オブ・ザ・シーズがやってくる！！

(企画建設部 計画課)

## 1. 那覇港におけるクルーズの推移

近年、中国をはじめとするアジアのクルーズ市場を見据え、世界の各メジャークルーズ船社はアジア地域への配船の強化と大型化を進めており、那覇港はこれまでもその対応を図ってきました。

2009年9月にクルーズ専用バースである泊ふ頭8号岸壁が暫定供用し、同年には外国クルーズ船の寄港回数は全国1位、以後も全国トップクラスを維持しており、2014年には過去最高の67回を大きく更新する80回の寄港実績、2015年は97回の寄港が予定され、外国人誘客による国際観光の振興に大きく貢献しています。また、旅客船の大型化については、2009年には11万トン級、2011年には13万トン級の受入について対応してきました。

【旅客船寄港回数】



2015年11月、新たに16万トン級大型旅客船の配船を計画していることから、入出港及び係留等の安全性について検討する必要があります。

## 2. クァンタム・オブ・ザ・シーズの配船計画



クァンタム・オブ・ザ・シーズ

クァンタム・オブ・ザ・シーズは、ロイヤル・カリビアン・インターナショナルが2014年11月に就航させた新造船で、総トン数16万7,800トン、全長348メートル、乗客定員4,180名であり、日本に寄港する客船では最大となります。デビューシーズンはケープリバティエー発着でバハマ・カリブ海クルーズを行い、その後アジアへ移動。2015

年6月からは上海（宝山）を母港とした4～8泊のクルーズが実施されることとなっており、日本への寄港は那覇港を含む7港が予定されています。同社は、アジアを世界で最もクルーズ需要が加速しているマーケットと位置付けており、2015年からはレジェンド・オブ・ザ・シーズ、マリナー・オブ・ザ・シーズ、ボイジャー・オブ・ザ・シーズに加え、同船の4隻体制となります。

## 3. 那覇港利用促進協議会 航行安全部会の開催

泊ふ頭8号岸壁は、耐震岸壁化及び背後用地の狭隘化解消を図ることを目的とする既設ドルフィンの岸壁化整備中であることから、同船は新港ふ頭9号10号岸壁における受入を予定しています。同船の受入にあたり、回頭水域や入出港操船等の航行安全性、着岸エネルギーや係留限界風速の係留安全性について、那覇港利用促進協議会 航行安全部会において検討する必要があることから、関係機関との調整等鋭意作業を進めており、2015年1月の開催を目指しています。那覇港におけるクルーズ船の寄港ニーズの高まりに対応することにより、これからも沖縄県の国際観光の振興に貢献できるよう取り組んでいきたいと考えています。

## 那覇港総合物流センター基本設計について

(企画建設部建設課)

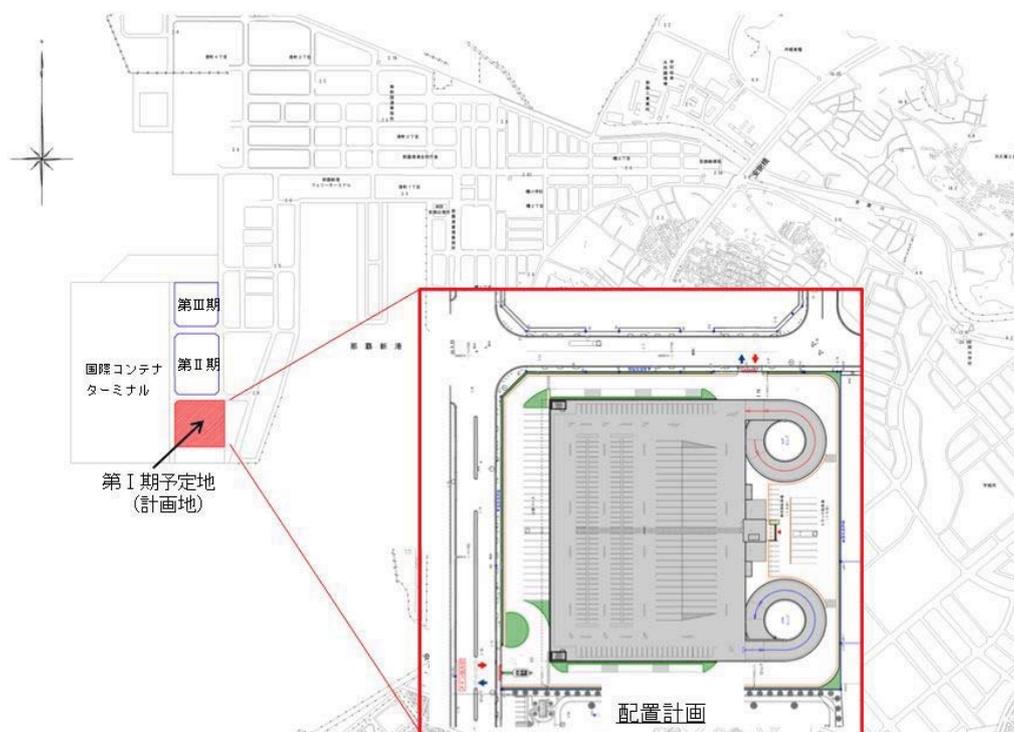
那覇港管理組合では、国際及び国内物流機能の向上を目的とし、物流の効率化と流通加工等の新たな価値を付加する総合物流センターの整備を進めております。今回、那覇港総合物流センターの基本設計が完了したことから、その内容を紹介します。



イメージ図

本センターは、敷地面積約2.6ヘクタールで、那覇港新港ふ頭地区内の那覇港国際コンテナターミナル背後地に位置しております。延べ面積は約4.6ヘクタールで、倉庫部分は3層となっており、40フィートコンテナを積んだトレーラー車が上れる構造となっております。

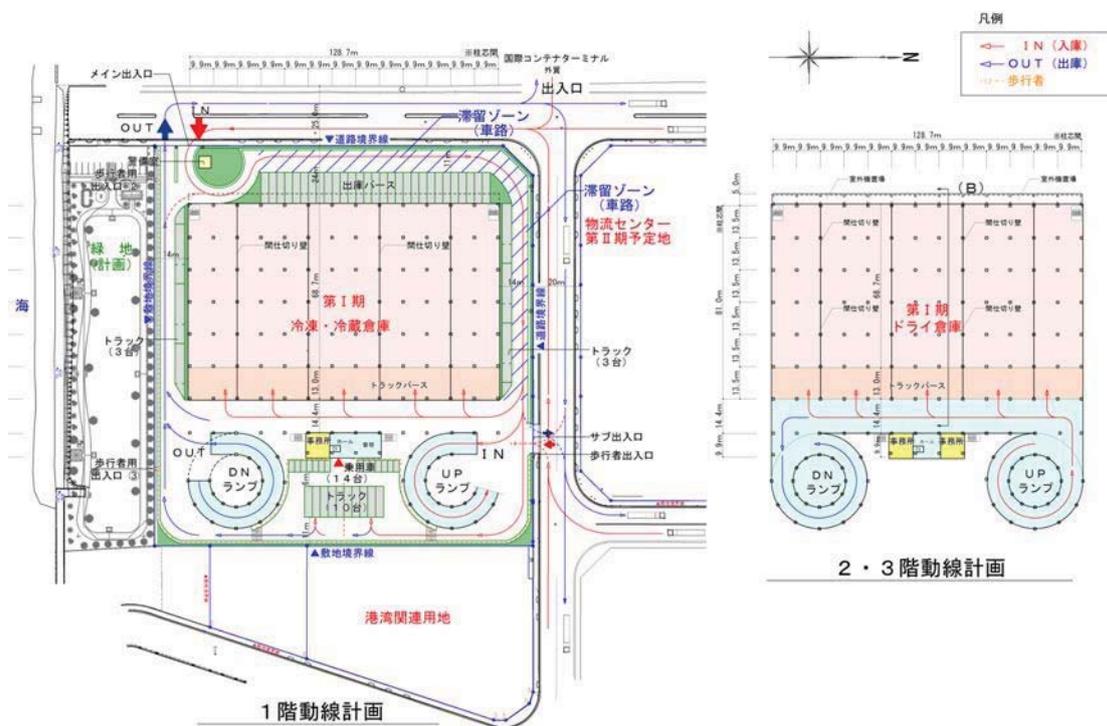
倉庫の1層目は、需要が伸びている冷凍冷蔵倉庫として使えるような計画となっており、躯体の部分を那覇港管理組合にて施工、冷凍冷蔵の設備は、入居者によって様々な仕様があることから、入居者施工となっております。



2層目と3層目はドライ倉庫の計画で、ワンフロアあたり、約1.1ヘクタールのスペースとなっております。

また、関係者から要望が多かった駐車場については、屋上を利用することで、敷地の有効利用を図っております。構内の車両動線は、安全性を考慮し、トレーラー車が上り下りできるランプウェイを2ヶ所設け、一方通行の動線計画としました。これにより、上り専用と下り専用のランプウェイとなるため、正面衝突といったリスクが無くなります。

現在、実施設計に着手しており、工事発注に向けての設計図作成を進めております。



イメージ図（泊大橋より）

## 平成25年度決算の概要

(出納室)

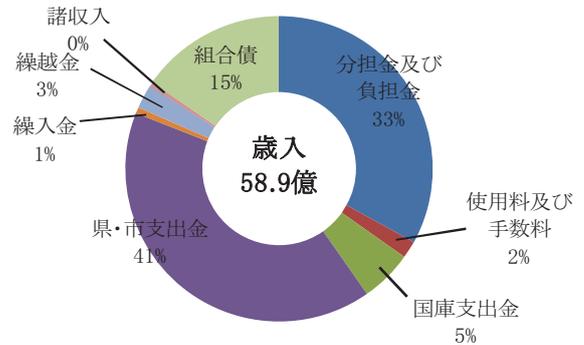
### 一般会計

一般会計の決算額は、歳入総額58億9,067万8千円、歳出総額57億9,122万5千円となっており、前年度と比較すると歳入については20億3,721万4千円(52.9%)の増、歳出については20億8,524万3千円(56.3%)の増となっています。

#### 歳入

(金額:千円)

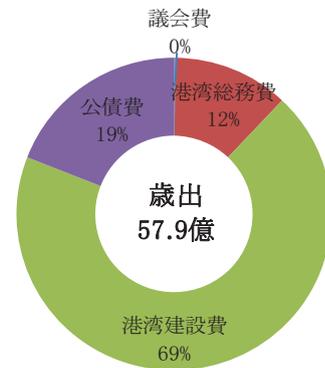
歳入区分	H25年度		H24年度
	予算額	決算額	決算額
分担金及び負担金	1,943,009	1,943,009	1,959,764
使用料及び手数料	108,906	108,695	111,840
国庫支出金	385,709	322,958	363,976
県・市支出金	3,020,215	2,392,485	475,238
財産収入	1	73	66
繰入金	40,929	40,930	43,580
繰越金	147,483	147,483	116,626
諸収入	24,476	24,345	115,574
組合債	999,146	910,700	666,800
歳入計	6,669,874	5,890,678	3,853,464



#### 歳出

(金額:千円)

歳出区分	H25年度		H24年度
	予算額	決算額	決算額
議会費	9,355	8,385	9,614
港湾総務費	731,605	690,231	576,272
港湾建設費	4,808,962	3,985,960	2,013,802
公債費	1,115,645	1,106,649	1,106,294
予備費	4,307	0	0
歳出計	6,669,874	5,791,225	3,705,982



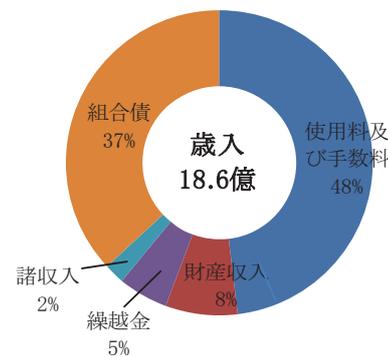
### 特別会計

特別会計の決算額は、歳入総額18億6,201万3千円、歳出総額17億2,425万7千円となっており、前年度と比較すると、歳入については4億8,567万2千円(20.7%)の減、歳出については5億2,559万9千円(23.4%)の減となっています。

#### 歳入

(金額:千円)

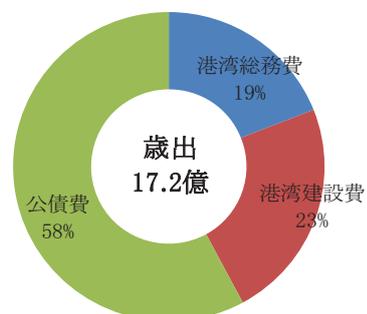
歳入区分	H25年度		H24年度
	予算額	決算額	決算額
使用料及び手数料	875,834	895,240	890,087
財産収入	139,429	141,149	139,476
繰入金	0	0	0
繰越金	97,830	97,829	60,434
諸収入	21,900	40,395	23,688
組合債	1,310,300	687,400	1,234,000
歳入計	2,445,293	1,862,013	2,347,685



#### 歳出

(金額:千円)

歳出区分	H25年度		H24年度
	予算額	決算額	決算額
港湾総務費	357,993	327,635	375,040
港湾建設費	1,059,400	398,163	830,184
公債費	1,017,872	998,459	1,044,632
予備費	10,028	0	0
歳出計	2,445,293	1,724,257	2,249,856



## 那覇港管理組合議会議員紹介コーナー<3>

沖縄県(5名)・那覇市(3名)・浦添市(2名)の各議会から合計10名が選出されて構成されている那覇港管理組合議会議員を紹介するコーナーです。

今回は、知念副議長と桑江議員のコメントを紹介します。



知念 博 議員 (那覇市議会選出)

那覇空港と那覇港は、沖縄県における空と海の最大かつ重要な物流拠点です。

ANAによる国際貨物ハブ事業が開始され、取扱い貨物量は増加の傾向にあります。新国際線ターミナルビルが完成し、新路線が開設され乗降客も増加しています。H24年空港の年間の乗降客数は1504万人で、貨物量は約37万トンに上ります。一方、那覇港の貨物量は989万トンで、乗降人員数は約63万人となっています。

乗降客の輸送は空港の重要な事業ですが、県民の生活を支える食品や生活用品、また鋼材・木材・セメントなどの建設資材、自動車や燃料等欠かすことのできないこれらの物資の全輸送量の96%は、那覇港湾が担っているのです。

これからの那覇港は総合物流センターの整備と、那覇港を拠点とするクルーズ船の受け入れを可能とするバースと新ターミナルの整備は急務となっています。

更なる海運業の環境整備を最重要課題として取り組んでいきたいと考えています。



桑江 豊 議員 (那覇市議会選出)

ハイサイ！クワエ豊やいび〜ん。那覇市議会から派遣(3名)されて2年目になりました。今年度は4月より「那覇クルーズターミナル」が供用開始され、クルーズ船の寄港回数も昨年の56回(全国3位)から今年は80回の予定があり、その経済効果は約40億円とのことである。去る8月23日には臨港道路若狭2号線も開通し、那覇市内へのアクセスが便利になりました。更なる発展に議会としても尽力して参ります。

もう1つ、先ごろ「那覇港総合物流センター」基本設計の概要が明らかになりました。

島しょ県沖縄で那覇港は県内物流の大部分を担っており、物流センターを建設して物流機能の強化・効率化を図ることは、県経済の発展に不可欠であると考えます。一括交付金77.5億円を活用し、平成29年度まで続く大型事業である。事業成功の為にしっかり取り組んでいきたいと思えます。ユタサルグトゥウニゲーサビラ！

## 那覇港管理組合管理者の退任にあたって

(仲井眞 弘多)

退任にあたりまして、一言ごあいさつをさせていただきたい  
と思います。

那覇港管理組合管理者に就任して参りましたこれまでの主な  
実績といたしましては、物流面におけるガントリークレーン増  
設や、総合物流センターの事業化による那覇港の国際流通港湾  
としての機能評価が挙げられます。また、人流面ではクルーズ  
ターミナルの整備により、クルーズ船の寄港回数が常に全国ト  
ップクラスであり、2014年は過去最高の80回を達成いたしました。

積み残した課題といたしましては、さらなる輸出貨物増大の取組強化と、そ  
して第2クルーズ専用バースの整備が挙げられると考えます。

那覇港管理組合いろいろ課題はまだまだありますけれども、1つの方向に向  
かって、クルーズ関係も含めて、さらに施設関係もそれなりのベクトルを持っ  
て動いている実感も出てきております。

8年間務めてこられましたのも赤嶺  
議長を初め、大勢の議員の皆様のご協力  
と、そして那覇港管理組合役職員のサポ  
ートのおかげであり、心から感謝を申し  
上げます。

どうか議員の皆様、この議会がますます  
お元気で頑張っていたいただきたいと思  
います。

役職員の皆様も、那覇港の発展のためにぜひこれまで以上に頑張っていた  
きたいと思います。

そして、那覇港のますますのご発展、さらに皆様方のご健勝を祈念いたしま

して、感謝の言葉とさせていただきます。  
ありがとうございます。

(平成26年第4回那覇港管理組合議会(11  
月定例議会)における退任挨拶より)





# 那覇港写真館



今年度、那覇港管理組合では、住民の皆様には波の上うみそら公園、那覇クルーズターミナルといった施設の撮影をとおして、那覇港の魅力に触れてもらうためのフォトコンテストを開催しました。今回の那覇港写真館はフォトコンテスト入賞作品を掲載します。



最優秀賞「ダイヤモンドの輝き」



うみそら公園部門優秀賞  
「海中散歩 最高！」



クルーズターミナル部門優秀賞  
「NAHA PORT の賑わい」



クルーズ客船部門優秀賞  
「沖縄の港にピッタリ」

11/4(火)



### 初寄港！「セレブリティ・ミレニアム」

- 総トン数：91,000トン 全長：294m 巡航速度：24.0ノット
- 乗客定員：2158人 全幅：32m 就航年：2000年7月
- 乗組員数：999人 喫水：7.9m 改装年：2009年5月

新しい千年紀を記念して建造された優雅な客船

11/5(水)

### 那覇港防災避難訓練を実施



- 11月5日の津波防災の日に、県や全市町村が主催する「平成26年度沖縄県広域地震・津波避難訓練」に合わせ、当組合においても、災害発生時の初期動作を確認するための「発災時行動訓練」と、那覇港防災マップを活用し、津波被害から避難するための「避難行動訓練」を実施しました。

11/7(金)～8(土)

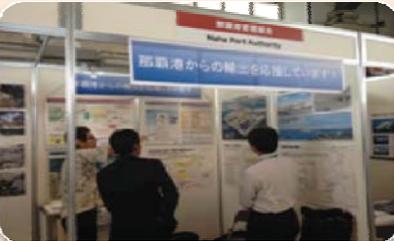
### 飛鳥Ⅱ 洋上研修



- 実際のクルーズの旅がどのようなものなのか、また、クルーズ振興を推進するための課題は何か、などを体感するため、1泊2日の日程で、関係部署の職員がクルーズ船「飛鳥Ⅱ」の研修クルーズへ参加しました。
- 今回の研修クルーズを通し、参加者それぞれが那覇港の課題やクルーズの素晴らしさを感じ取ることができ、貴重な体験となりました。

11/27(木)～28(金)

### 第1回沖縄大交易会にてPRブースを出展



- 沖縄コンベンションセンターにおいて県内外サプライヤー(全国30都道府県から合計201社が参加)と国内外バイヤー(海外16カ国・地域から国外90社、国内72社の合計162社)が参加した第1回沖縄大交易会が開催されました。
- 那覇港管理組合はPRブースを出展し、現在、那覇港管理組合で取り組んでいる那覇港輸出貨物増大促進事業(香港航路開設に向けた社会実験、及び輸出貨物増大に向けた社会実験)、那覇港総合物流センター整備、那覇港国際コンテナターミナル整備などの物流関係の資料を展示・配付しました。

12/1(月)

### 「ポートセールス専門員」

～ポートセールスのエキスパート～



- 12月1日より、ポートセールス時の船社及びキーパーソンとの調整や通訳翻訳、資料作成等の業務を行うポートセールス専門員として、石川晴菜さんが着任されました。
- 皆様、はじめまして。12月1日からポートセールス専門員としてお世話になっております石川晴菜と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

12/3(水)

### 那覇港保安対策総合訓練



- 那覇港における爆破テロを想定した合同訓練が、那覇港危機管理コアメンバー及び那覇港保安対策協議会の主催により、泊ふ頭8号岸壁で実施されました。
- 那覇海上保安部の巡視船うるまを日本国籍旅客船に見立て、情報伝達訓練に始まり、避難誘導、救護対応、不審者制圧、不審物処理等の各訓練を実施し、関係機関の総合的な連携を確認することが出来ました。

**那覇港管理組合  
今後の主な予定**

- 那覇港管振興協議会新年賀詞交換会(1月14日)
- 那覇港利用促進協議会(1月15日)
- 那覇港管理組合議会2月定例会(2月中旬)

～那覇港管理組合議会のうごき～  
11月定例会の開催(11/26～28)

◇下記の議案が同意・認定されました。

- 議案第1号:平成26年度那覇港管理組合一般会計補正予算(第2号)
- 議案第2号:平成25年度那覇港管理組合一般会計歳入歳出決算書の認定
- 議案第3号:平成25年度那覇港管理組合特別会計歳入歳出決算書の認定

◇下記の陳情が採択されました。

- 陳情第2号:那覇港総合物流センター整備工事における「県産高強度コンクリートパイル」の優先使用について
- 陳情第3号:県産高強度コンクリートパイルご採用のお願い(那覇港総合物流センター整備工事)

\*\*\*\* 那覇港だよりに関するお問い合わせやご意見、情報の送り先\*\*\*\*

那覇港管理組合総務部総務課(担当:福原)  
〒900-0035 那覇市通堂町2番1号  
TEL:098-868-2578 FAX:098-868-2629  
e-mail: kumiai@nahaport.jp

\*\*\*\*\*